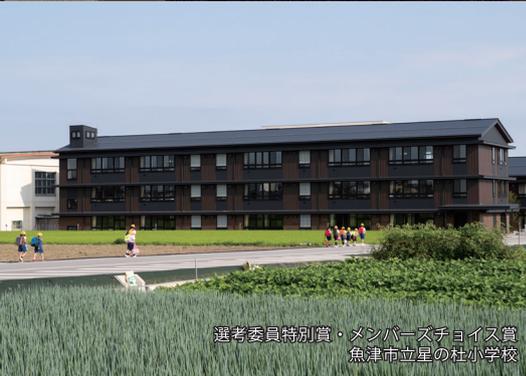


いま、求められる
木の建築・活動とは



木の建築大賞
星野神社 覆殿十本殿



選考委員特別賞・メンバーズチョイス賞
魚津市立星の杜小学校



選考委員特別賞
タイタン株式会社北陸支店



第18回 木の建築賞

2023年度 九州地区 (福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県)
応募期間 2023年5月15日(月)～8月20日(日)

木の建築賞は、NPO木の建築フォーラムと、公益社団法人日本建築士会連合会との共同で開催しています。共同開催するにあたって、全国を7地区(北海道、東北、関東・甲信越、東海・北陸、近畿、中国・四国、九州)に分け、今年度は九州地区を対象に木の建築賞を公募します。

「いま、求められる木の建築・活動とは」というテーマの解釈は、それぞれの取り組みによって異なります。

「建築」であれば、人々に快適な場を提供する、建築デザインと空間構成、環境に対する考え方、それらを支える技術、その建築の持つ社会性などがあげられ、「活動」であれば、森林の育成に結びついた木材の利用、品質向上に関する技術開発とシステムの構築、伝統技術の継承、木の持つ良さを社会にアピールする運動や、活動を通じた社会への貢献などがあげられるかもしれません。

「木の建築賞」は、このような観点から木に関心のある人たちに応募を呼びかけ、優秀な建築・活動を顕彰することにより、木造文化の向上に寄与することを目的としています。「いま、求められる木の建築・活動とは」を共に考えませんか。

共催：NPO木の建築フォーラム、公益社団法人日本建築士会連合会

協力：一般社団法人ウッドマイルズフォーラム、公益社団法人鹿児島県建築士会、公益社団法人日本建築士会連合会九州ブロック会

協賛：NPO木の建築フォーラム会員有志、特別協賛企業・団体 ほか

※写真は第17回受賞作品・活動

2023年度 第18回木の建築賞 実施要綱

○応募対象地域（建築物の所在地、又は活動地域）

九州地区
（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）

○趣旨

木の建築や木の利用に関わる活動を発表し、相互に評価するとともに、賞の選考過程をこれからの木の建築や活動のあるべき方向を探る議論の場とする。

○応募作品・活動

木材を主体とした建築作品または木材利用に関わる活動。（建築物の用途・規模、活動の内容・規模は問いません）

○選考の基準

以下の基準において一定の水準に達している建築・活動を木の建築賞として選考する。

また、その中からもっとも優れているものを木の建築大賞として選考する。

- ① 地域の文化や風土が表現され、木の建築文化と芸術の振興に寄与していること。
- ② 木材を主として用い、森林の保全、林業、木材産業の振興に寄与していること。
- ③ 地域の事業者や職人が主体となり、木の建築技術の継承や地場産業の発展に寄与していること。
- ④ 木材の持続可能な利活用が図られ、木の建築の修復や再利用、長寿化に寄与していること。

○選考方式

- ① 一次選考＜書類選考＞
- ② 二次選考＜一次選考通過作品・活動の発表会＞
2023年10月21日（土）会場：鹿児島大学教育食堂エデュカ
- ③ 三次選考＜現地審査・見学会＞
- ④ 最終選考会

○賞

- ・木の建築大賞
- ・選考委員特別賞
- ・特別協賛賞
（木の活動賞、木の住宅賞、森のチカラ賞、木のチカラ賞、職人のチカラ賞）
- ・冠賞
（応募作品、活動の内容に応じて協賛者より贈られる賞）
- ・メンバーズチョイス賞……二次選考会時の投票で得票数が最も多いものを表彰する。メンバーズチョイス賞に限り、他賞とのダブル受賞があり得る。

○選考委員（敬称略・五十音順）

選考委員長	山辺豊彦／山辺構造設計事務所 代表
選考委員	安藤邦廣／里山建築研究所 主宰・筑波大学 名誉教授
	泉 幸甫／泉幸甫建築研究所 主宰・日本大学 客員教授
	稲山正弘／東京大学大学院農学生命科学研究科 教授
	今井信博／（株）現代計画研究所 代表取締役社長
	杉本洋文／（株）計画・環境建築 代表取締役
	槌本敬大／国立研究開発法人建築研究所 材料研究グループ長
	速水 亨／速水林業 代表・（一社）日本林業経営者協会 顧問
	藤原 敬／（一社）ウッドマイルズフォーラム 理事長・（一財）林業経済研究所 フェロー研究員
	松井郁夫／（株）松井郁夫建築設計事務所 所長
	三澤文子／Ms建築設計事務所 代表
	南 雄三／住宅技術 評論家
	安井 昇／桜設計集団一級建築士事務所 代表
	山崎真理子／名古屋大学大学院生命農学研究科 教授
客員選考委員	鯉坂 徹／鹿児島大学学術研究院理工学工学系 元教授
	伊東龍一／熊本大学 名誉教授
	井上正文／（一社）大分県建築構造技術センター 代表理事

○応募条件

- ・応募資格、条件等は特にありません。応募点数の制限はありません。ただし、応募書類に虚偽の記載があると判明したときには入賞を取り消す場合があります。
- ・応募年度に開催が示された地域内における木の建築または木の活動であり、2013年1月以降の完成もしくは活動であること。
- ・選考委員および客員選考委員、もしくはその関係者の応募は認めない。ただし、構造・設備設計や防耐火等の技術的サポートについて、関係する選考委員もしくは客員選考委員はその作品・活動の審査を行わない事を条件として応募を認める。
- ・応募対象地域で推薦も募集。他薦の作品設計者、活動主催者へは事務局より連絡します。

○応募方法

応募は次の①～③をもって応募完了となります。

- ① 2023年5月15日（月）～7月31日（月）…Web上のエントリーフォームよりエントリー
- ② 2023年8月1日（火）～8月20日（日）※エントリー後、書類提出できます
…応募書類の提出：応募概要書・建築・活動シートをメール送信 及び 郵送（宅配便可）の両方で送付
- ③ 2023年8月20日（日）まで…応募費用の振込み

○応募の詳細

応募書類、応募費用、選考スケジュールなどの詳細は、下記URLまたはQRコードよりホームページをご確認ください。
【木の建築フォーラムHP】<http://www.forum.or.jp/>

○お問い合わせ、および応募書類送付先

NPO木の建築フォーラム事務局
〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-12 林友ビル4階
E-mail : office@forum.or.jp TEL : 03-5840-6405 FAX : 03-5840-6406



木の建築フォーラムホームページ



木の建築賞（木の住宅賞）
志摩の小庭いかだ丸太の家



木の建築賞（ムクファースト崇秀記念賞）
morinos



木の建築賞（キノチカラ賞）
徳島高架下オフィス



木の建築賞（建築士会 東海北陸ブロック会賞）
国立工芸館



木の建築賞
AND PLUS 'SHARE' OFFICE+COFFEE



木の建築賞
不惑の1棟



木の建築賞
“手で考えて身体でつくる”
一地元材を用いたデザイン／ビルド建築教育の試み